

航空自衛隊仕様書			
仕様書の種類	内容による分類	装備品等仕様書	
	性質による分類	個別仕様書	
物品番号		仕様書番号	
品名 又は 件名	大型臨時補助ランプ	CPS-B49717-1	
		大臣承認	令和 年 月 日
		作成	平成26年11月28日
		改正	令和 5年10月17日
			令和 年 月 日
作成部隊等名	補給本部		

1 総則

1.1 適用範囲

この仕様書は、航空自衛隊C-2航空機に大型車両を搬入出する際に、補助ランプに接続して使用する大型補助ランプについて規定する。

1.2 用語及び定義

この仕様書で用いる主な用語及び定義は、C&LPS-B99001の1.2による。

1.3 引用文書

この仕様書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部をなすものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

a) 仕様書

DSP Z 9008	品質管理等共通仕様書
C&LPS-B99001	航空機用機器工具一般共通仕様書
C&LPS-Y00007	調達品等一般共通仕様書

b) 法令等

航空自衛隊の立入制限場所への立入手続等に関する達（昭和57年航空自衛隊達第5号）

2 製品に関する要求

2.1 設計条件

設計条件は、C&LPS-B99001の2.2によるほか、次による。

なお、設計を実施するにあたり、現地調査が必要な場合は、官側と調整のうえ、現地調査を実施することができる。

- 整備性に優れ、維持整備が容易であり、特別な教育を必要としないこと。
- 整備に特殊な器材及び工具を必要としないこと。
- 部品の入手が容易で、長期にわたり確保でき、継続して部品取得が可能であること。

品 名	大型臨時補助ランプ
-----	-----------

2.2 構成

構成は、表 1 による。

表 1－構成

品 名	数量	単位
大型臨時補助ランプ	1	S E
左大型臨時補助ランプ	1	S E
前方ランプ	1	E A
後方ランプ	1	E A
右大型臨時補助ランプ	1	S E
前方ランプ	1	E A
後方ランプ	1	E A

2.3 材料・部品

材料及び部品は、C&LPS-B99001の2.3による。

2.4 加工方法

加工方法は、C&LPS-B99001の2.4による。

2.5 構造・形状・寸法・質量

2.5.1 構造・形状・寸法

構造、形状及び寸法は、次によるほか、図 1 を基準とし、細部は承認図面による。

- a) 各大型臨時補助ランプは、人力により組立，設置可能な前方ランプ及び後方ランプから構成され，結合ピンにより結合できる構造であること。
- b) 重ねて保管及び固定できる構造とし，機体へ固縛（タイ・ダウン・チェーン，ストラップ等による固定）が可能であること。
- c) クレーン及びフォークリフトによる運搬に考慮し，フォークリフトの爪挿入部及びスリング・ポイントを設けること。

2.5.2 質量

質量は、表 2 による。

表 2－質量

品 名	最大質量 (k g)
左大型臨時補助ランプ	1 9 0
右大型臨時補助ランプ	1 9 0

品 名	大型臨時補助ランプ
-----	-----------

2.6 機能・性能

2.6.1 機能

機能は、次による。

- a) C-2 航空機の補助ランプと接続できること。
- b) 前方ランプ及び後方ランプの人力による運搬に使用する取手を有すること。
- c) 車両通行時の滑り止めを施すこと。
- d) クレーンで吊る場合のため、質量表示及び重心位置のマーキング（黒色）があること。
- e) 収納時の位置決めマーキング（赤色）があること。
- f) 収納時の結合ピンは、結合ピン挿入穴に挿入して保管するものとし、結合ピン挿入穴には、マーキング（赤色）があること。
- g) 補助ランプとの合わせ位置のマーキング（赤色）があること。

2.6.2 性能

性能は、次による。

2.6.2.1 車両搬入出時の車軸荷重

車両搬入出時の車軸荷重は、次による。ただし、左右の大型臨時補助ランプ 2 EA で受け持つ荷重とする。

- a) 制限荷重 19 360 kgf
- b) 終極荷重 29 040 kgf

2.6.2.2 輪荷重

輪荷重は、次による。ただし、片側 2 車輪のうち、1 車輪分の荷重とする。

- a) 制限荷重 4 840 kgf
- b) 終極荷重 7 260 kgf
- c) 輪荷重条件 輪荷重は、次による。
 - 1) タイヤ接地幅 19.4 cm
 - 2) タイヤ接地長 31.7 cm
 - 3) タイヤ接地面積 615.0 cm²
 - 4) 有効タイヤ圧 7.87 kgf/cm² (制限)
11.80 kgf/cm² (終極)

2.6.2.3 固縛部構造強度

終極荷重倍数は、9.0 G とする。

2.7 表面処理

表面処理は、C & L P S - B 9 9 0 0 1 の 2.6 による。

2.8 製品の表示

製品の表示は、C & L P S - B 9 9 0 0 1 の 2.7 による。

品 名	大型臨時補助ランプ
-----	-----------

2.9 品質管理

品質管理は、DSP Z 9008によるものとし、要求事項は、DSP Z 9008の表1のcによる。

3 品質保証

3.1 製品試験

製品試験は、2.6の機能及び性能が満足していることを確認する。

3.2 監督・検査

契約担当官等の定める監督及び検査実施要領により実施するものとする。

4 出荷条件

4.1 包装

商慣習による。

4.2 包装の表示

包装の表示は、C&LPS-B99001の3.1.2による。

5 その他の指示

5.1 提出書類

提出書類は、C&LPS-Y00007の4.1により、次の書類を提出するものとする。

- a) 類別原資料
- b) 取扱説明書（会社刊行技術資料）
- c) 特定化学物質等の資料
- d) 貴金属等管理資料

5.2 附属品

附属品は、表3による。

表3－附属品

品 名	数量	単位
保管用カバー	2	EA

5.3 承認用図面

契約の相手方は、C&LPS-Y00007の4.3により、次の承認用図面を作成のうえ、提出し、承認を受けるものとする。

- a) 外形図
- b) 組立図
- c) 銘板図

5.4 技術変更提案（ECP）

技術変更提案（ECP）は、C&LPS-Y00007の4.7による。

品 名	大型臨時補助ランプ
-----	-----------

5.5 装備品等不具合報告（UR）対策

装備品等不具合報告（UR）対策は、C&LPS-Y00007の4.4による。

5.6 立入制限場所への立入

契約の相手方は、立入制限場所へ立ち入る必要がある場合は、航空自衛隊の立入制限場所への立入手続等に関する達の定めるところにより、現地部隊と調整のうえ、事前に立入申請を行うものとする。

5.8 官側における支援

契約の相手方は、現地調査を実施するにあたり、官側の支援が必要な場合は、次の事項について官側と事前に調整したうえ、無償で官側の支援を受けることができる。

- a) 現地調査に必要な機体の準備
- b) 現地部隊が保有する器材等の使用
- c) 現地部隊における搬入器材の保管及び作業のための施設提供
- d) その他必要と認めた事項

品 名	大型臨時補助ランプ
-----	-----------

単位：mm

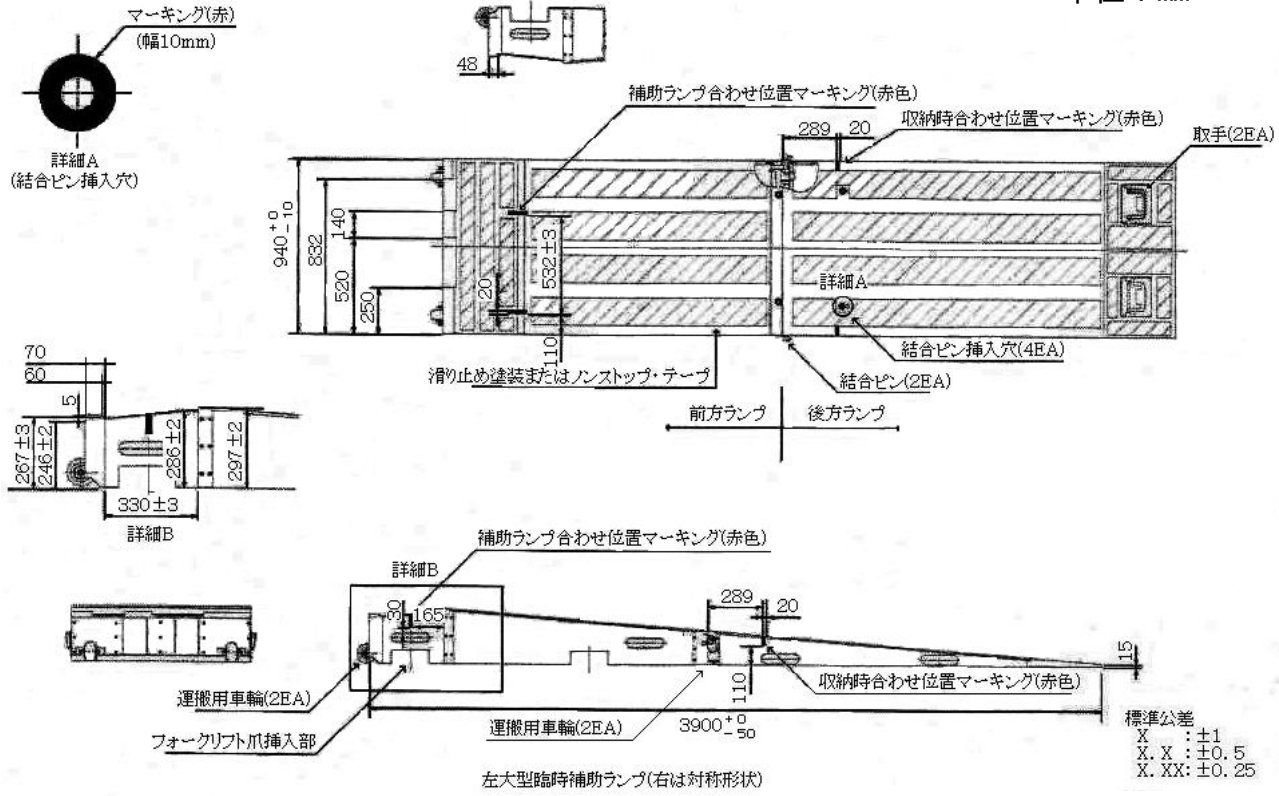


図 1 - 大型臨時補助ランプ寸法

品 名	大型臨時補助ランプ
-----	-----------

単位：mm

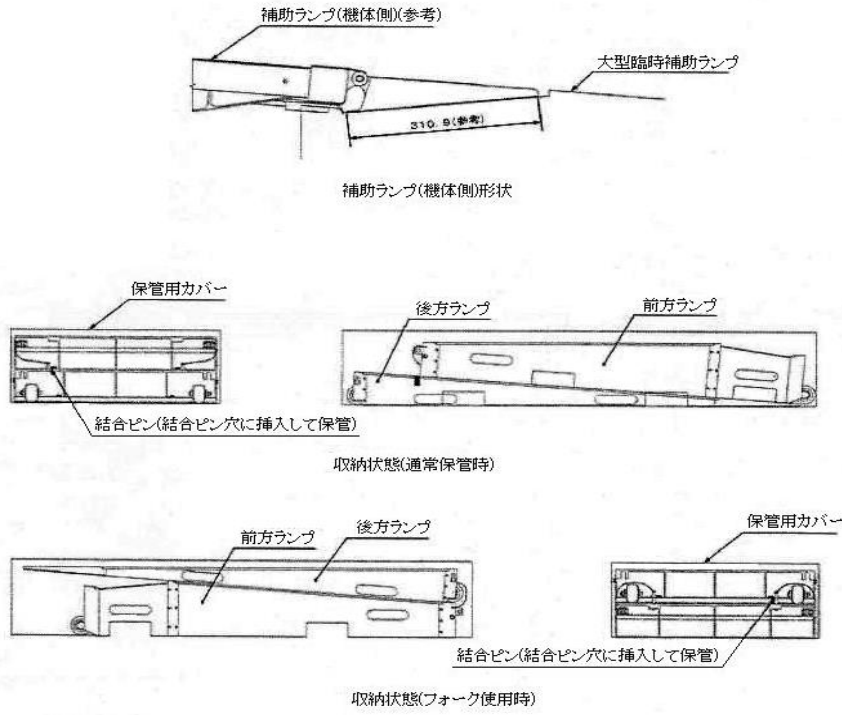


図 1 - 大型臨時補助ランプ寸法 (続き)